

Next Stage

就職希望の高校生と企業の橋渡し



県では、職業系高校に「産業人材コーディネーター」を配置しています。県内企業を訪問し人材ニーズの把握や求人の開拓を行うほか、職業系高校や就職希望の多い普通科高校での進路指導を実施しています。

教職員と協力し、企業とのマッチングを図るなど、生徒一人ひとりの個性を見極めて支援を行っています。

オンラインで県大生が交流会



新型コロナウイルス感染拡大により収入が減少している学生を支援するため、県や大学、企業などでアルバイト雇用する「学生版ニューディール」を実施しています。その一環として、アルバイト雇用された県立大学生がオンライン交流会を企画・開催しました。学生生活での悩みや進学に関する相談会、新入生の親睦を深めるための座談会などを行いました。

農林水産業を支える人材を育成



ふくい林業カレッジで木の伐倒実習を行っている様子

県内で新たに農林水産業に挑戦する人を応援するため、県では、水産・林業・園芸の分野ごとにカレッジを設置しています。

今年度は県内外から20代の若者も含めた40名が入校。座学だけでなく実技を学ぶことにより、就業後、即戦力として活躍するために必要な知識やスキルを身に付けていきます。

海外への販路開拓を応援!



県産食品の輸出に関心があるものの人手やノウハウが十分ではない県内事業者に代わり、海外の飲食店などへの売り込みを代行する取り組みを始めています。昨年度は香港での営業を実施。14の事業者が営業代行を活用しました。今年度は香港、台湾など中華圏のほか、シンガポール、タイを中心とした東南アジアにも範囲を拡大。より強力で県産食品を売り込みます。